

介護予防事業の実施状況の調査結果(平成18年11月30日時点の調査)の概要(平成19年2月27日現在)

1 介護予防事業の実施状況の調査の概要

【調査内容】 介護予防事業の実施状況

【集計対象】 47都道府県1,808市町村(特別区含む)

(有効回答率 : 98.3%)

【調査期間】 平成18年4月1日～11月30日の8ヶ月間の実施状況

【調査方法】 平成18年12月25日付事務連絡により、都道府県を経由して調査を依頼

2 調査結果

	人数	65歳以上人口に占める割合 (%)
65歳以上人口	26,165,834	—
基本チェックリストを実施した者の数	5,879,939	約 23.0
基本チェックリストを実施した者のうち 特定高齢者候補者の割合	294,534	約 5.01
生活機能評価の受診者	5,505,422	約 21.6
特定高齢者候補者数	294,534	約 1.18
特定高齢者決定数	112,124	約 0.44 (※2)
介護予防特定高齢者施策への参加者数 (※1)	35,701	約 0.14 (※3)

※1 通所型介護予防事業への参加者、訪問型介護予防事業への参加者の合計
(重複して参加している者が重複している可能性がある)

※2 特定高齢者候補者のうち特定高齢者決定者となった割合 約 38.07 %

※3 特定高齢者のうち介護予防特定高齢者施策に参加した割合 約 31.84 %

(参考) 平成18年9月1日時点調査と平成18年11月30日時点調査の比較

	18年9月1日までの累積	18年11月30日までの累積
特定高齢者候補者率	少なくとも 0.71 %	1.18 %
特定高齢者決定者率	0.21 %	0.44 %

(注) 9月調査においては、累積の候補者数は調査項目として設けていなかったため、9月1日時点の候補者率と同日までの累積の決定者率を加えて 0.71%としている。